

かんぱちさょう

紅葉

勘八峡

参加
無料

予約
不要

ウォーキング

～地域の偉人を知ろう～

2022

11/19

sat.

小雨決行

スタート受付時間

10:00～11:30

ゴール受付時間

11:30～13:00

五平餅・たこ焼き
甘酒など販売します
(民芸の森敷地内)

10:00～14:00

※コロナ感染拡大防止により密を避けるため受付時間内に民芸の森に分散してお越しください。



コース

民芸の森

スタート

チェックポイント①

平戸大橋

ゴール

全行程 約4km

チェックポイント②

越戸ダム

チェックポイント⑥

古志戸窯跡

所要時間 約1.5時間

ウォーキング参加者は
当日限定で民芸館特別展
観覧無料

ウォーキング
参加者は当日
限定でゴール
にてダムカード
が貰えます。

チェックポイント⑤

いこいの広場

チェックポイント④

旧井上家住宅西洋館
(民芸館敷地内)

チェックポイント③

前田公園

！ 注意事項

- ※マスクの着用など感染対策にご協力ください。
- 体調不良の方は参加をご遠慮ください。
- 新型コロナウイルス感染状況その他天候等により内容変更になる場合があります。
- 変更など生じた場合民芸の森ホームページにてご案内いたします。
- ※参加中のケガや参加者が他に与えた損害等については責任を負いません。
- ※一部地道・階段・段差が有り、車イス・ベビーカーの使用ができません。
- 降雨等により足元が悪くなる場合があります。
- ※駐車場の台数には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
- ※普段は閉鎖されている越戸ダム上で撮影した写真、動画のSNS等への公開はご遠慮ください。



電車でお越しの方

名鉄三河線「平戸橋駅」下車
→徒歩5分



自家用車でお越しの方

- ・民芸の森駐車場(約50台)
- ・前田公園駐車場
(民芸の森へ徒歩約10分)



協力 平戸橋一区/杜若高等学校/中部電力(株)/(一社)ツーリズムとよた

お問い合わせ

豊田市民芸の森

民芸の森 検索

TEL 0565-46-0001

住所 〒470-0331

豊田市平戸橋町石平60-1



紅葉 勘八峡 ウオーキング

勘八峡 かんぱちきょう

テーマ

～地域の偉人を知ろう～
見どころ紹介

※一部コースに含まれていない施設があります。



本多 静雄 (ほんだしずお 1898-1999)



民芸の森 田舎家(青佳居)

スタート&ゴール

本多静雄(豊田市名誉市民)は、実業家であり、猿投古窯の発見、古陶磁や民芸資料の収集と研究、狛犬収集家として有名である。彼が移築・改築を施した田舎家では、アート展「藍染めに魅せられて～なみ工房の仲間たち～」を開催中。

前田 栄次郎 (まえだ えいじろう 1874-1961)



前田公園

チェックポイント 3

明治の実業家である前田栄次郎は、「我が富は我が富にあらず。社会より預かりたる富なり。これを効あるべく社会に還元することは現時の我が使命なり。」との思いから、消防車の寄付、胸形神社、灰宝神社などの整備に力を入れ、また、私財を投じて前田公園を建設した。

井上 徳三郎 (いのうえ とくさぶろう 1867-1936)



国登録文化財

旧井上家住宅西洋館(民芸館敷地内)

特典あり
チェックポイント 4

実業家の井上徳三郎は、井上農場を開き、農地を整備した。また、名古屋鉄道の猿投駅を誘致して、地元の発展に力を注いだ。現在の井上町は彼に由来した町名。明治期の旧井上家住宅西洋館は、彼が名古屋から井上農場へ移築したものである。

西澤 眞蔵 (にしざわ しんぞう 1844-1897)



枝下川神社(豊田土地改良区水源管理事務所奥)

枝下用水(豊田市・知立市、みよし市の一部に配水している農業用水)を完成させる為、私財を投じた実業家の西澤眞蔵が祀られている枝下川神社。ここからの勘八峡の眺めは絶景である。

加藤 唐九郎 (かとう とうくろう 1898-1985)



古志戸窯跡(加藤唐九郎窯、陶房跡)

チェックポイント 6

陶磁史研究家であり、陶芸家として有名な加藤唐九郎は、戦時中、名古屋から疎開し、長男・岡部嶺男と共に古志戸窯で作陶する。本多静雄と懇意となり、本多の古陶磁研究のきっかけを作る。また隣接地には、京都から移り住んだ陶芸家の河村喜太郎が「さなげ陶房」を築き作陶を行った。現在は「喜中窯」と名を変え残っている。

海老名 三平 (えびな さんぺい)



旧海老名三平宅(民芸の森敷地内)

スタート&ゴール

拳母藩・尾張藩校の剣術指南を務めた海老名三平。「拳母藩に過ぎたるもの二つある。大手御門に海老名三平。」と言われるほどの達人であった。司馬遼太郎の小説「北斗の人」にも鹿子木一閑役として登場している。坂本龍馬と同じ道場で学び、幕末に活躍した4代目三平の邸宅が移築されている。

民芸館から
特別展の
お知らせ

特別展「藍染の絞り 片野元彦・かほりの仕事」

特別協力
日本民藝館

9月13日(火)～12月4日(日) 第1、第2民芸館

日本民藝館創設者の柳宗悦より有松・鳴海絞り再興を託された、藍染絞りの第一人者・片野元彦の絞り染作品と長女・かほりの作品を紹介します。

